

広
報

た
な
べ

田 辺 町 役 場

TEL 山城田辺
07746-0-0271

発行人 京都府田辺町公室

印刷所 奥田印刷 K K

ふるさとを行く・19



'69.4

No. 65

三 野

府道八幡一木津川のそばに細長く沿ったこの部落は町の北入口にあたるといえましょう。

部落の中を一本の道路がはしり、家並みはその両側にひらけています。やがて近くに明治乳業の工場や京奈バイパスができると、この部落も大きく躍進するものと予想されます。いま人口は230人。世帯数は45。

いま、町の人口は
(昭和44年4月1日現在)

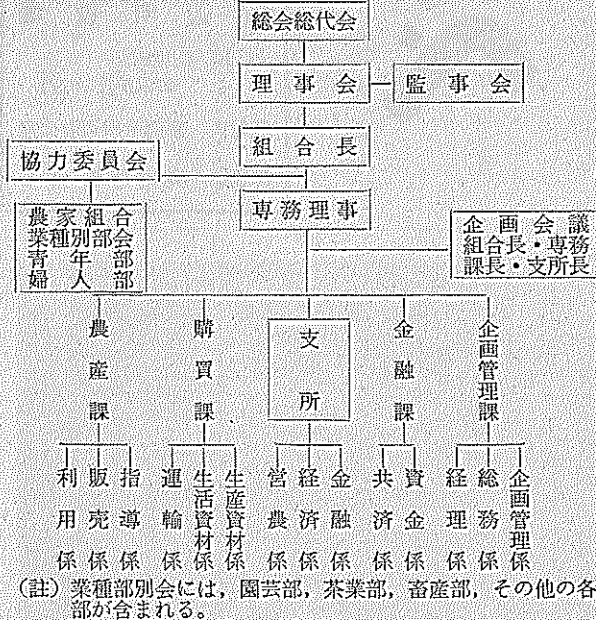
男 9,151人

女 9,612人

計 18,763人

世帯数 4,516

発足した新農協のしくみ



3月31日からスタート

町の五農協が合併

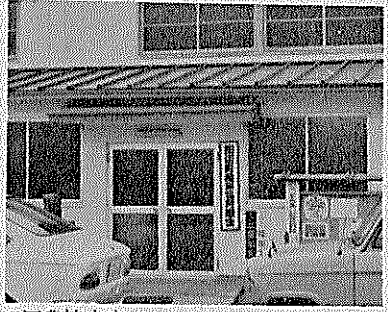
農業の近代化はかる

..... 綴喜郡四町のトップをきって、本町の五つの農協は、二月九日にそれぞれ臨時総会で合併を承認されました。新しい「田辺町農業協同組合」は三月三十一日からスタートしました。

現代のめざましい経済の発展は農村や農協をめぐって激しい変化をもたらし、その中で農協事業の役割りを果たすためには、さらに農協の基盤を確立して、経営の合理化や

..... 体質を改善して農業の近代化をはかる必要にせまられています。本町では、数年前から府の指導で町内の五つの農協の合併を推進してまいりました。そして、ようやく二月二十七日に五農協の組合長会で合併の仮調印をすませることができました。つづいて二月九日には、各農協ごとに開か

れた臨時総会で合併が組合員のみなさんに承認されたのです。こうして約二千名を擁する新しい「田辺町農業協同組合」は、さ



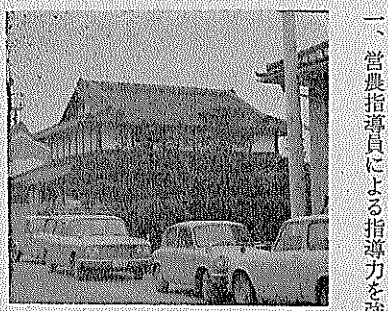
田辺農協本庁

よって安定した農家経済を確立するための「もうかる農業」が大きな目標であります。そのためには農業生産の選択的拡大をはかって生産の大量化と品質規格の統一とその価格対策、そして流通機構の改善に努めることをあげていま

..... として実施への第一歩として、町の産業振興計画とたえず連けいし農業の主産地を形成し生産の向上をはかるために、

..... 営農指導員による指導力を強

た。これによって、農協の規模は大きくなり、その組織は十分機能を發揮できる体制に立つたといえます。 それでは、合併後の農協の基本となる農業方針をみてみたいと思います。方針には、所得の向上に



草内支所

三山木支所
一、農産物の商品化を目標に、米、そ菜、茶、畜産など計画的のある生産、販売を実現し得る体制を確立する。
一、農産物の販売についても大量



普賢寺支所



大住支所

取引の有利さを發揮するために共同出荷を行う。.....などをあげています。「このほか施設統合の整備計画には、十四年度に、農機具などの修理施設として「農機具センター」「移動購買車」四十五年には、「ライセセンター」四十六年には「冷蔵貯蔵庫」などの諸施設の整備が計画されています。みんなで私たちの新しい農協の発展を見守り、育てて行きましょう。

農業のしごと展望



ビニールハウスなどの

施設園芸ふえる

製茶の共同化を

四十三年度の「農業白書」をみますと、日本の農業が、いま転換期に直面しているようすが、はっきり示されているのを、私たちは知ることが出来ます。

近年、農業の就業人口や戸数は年ごとに急激な減少をみせていますが、それにくらべて、農家所得は勤労者世帯の実収入の伸びを上回っています。これとて、兼業収入などの増加に負うところが多く、農業の構造改善の進歩によるものではないのがはっきりしています。

そしてまた、毎年農業世帯員の他産業への就職がふえていることにも原因があると思われまます。私たちは、この混乱した現代の日本の農業が、どのように進むのか、その方向を思いますとき、これといった国のビジョンのないことに農業の危機を痛切に感じ、憂うのです。

このほど京都府は、ことしの府の農業技術の指導方針をまとめ発表されました。それにより「稲作」が、やはり農業経営の基盤であること

を強調しています。稲作の生産性の向上とともに、米の品質改良や農業経営の組織を拡大して集団化をはかり、機械力の促進で、いまの農業の危機を脱する指導をめざしています。

また「園芸」面においては、現在、野菜などの多くは、他の生産地に依存しているのが現状です。そのため、私たちの南山城地方は、京都市という消費地の近郊である立地条件をいかし、施設園芸による近代化をはかることに重点がおかれています。

いま南山城地方の農家では、ビニールハウスの施設園芸が増えつつあります。これは、最近の人手不足の解消と労力の軽減をはかるためで、また、わずかな面積で高収益をめざす、いわゆる「もうかる農業」へのさ

きがけてもありません。そのため町の農協や農試山城分場らが中心となって研究や指導が熱心に行われてい

ます。たとえば、五十名もの組合員をもつ大住の生産組合は、ことし特産のナスとピーマンのビニ

ールハウスの共同育苗を現され、いま各方面から、その成果が期待されています。

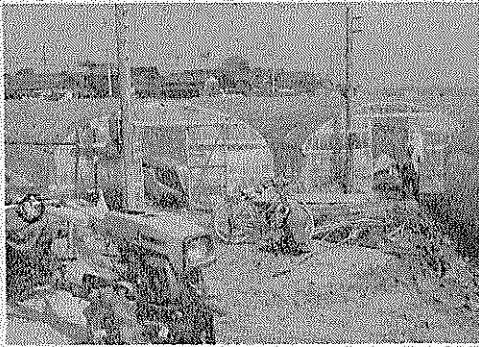
農試山城分場の最近の研究でもビニールハウスによる促成や抑制栽培の成果は、普通栽培にくらべて、三倍の収益があるということがわかっています。

このほか、山城分場では、一般農家にその立地条件を利用して、バラ、菊、パンジー、チューリップなどの栽培を普及してはと、うまれかわる農業へ奨励されています。また田辺の特産である「茶」にして

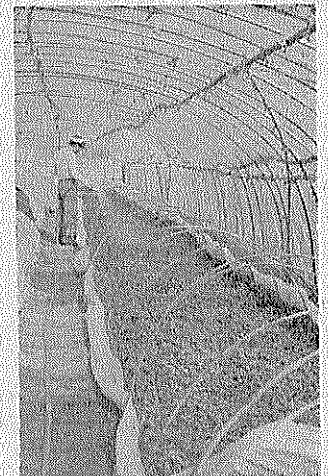
も、現在のめざましい開発で、茶畑は次第に減少して

います。そのため、茶畑は山間部へ移行し、これに合った品種や増収技術を研究する必要があるとして

ています。さらには、製茶工場を再編成



大住生産組合のハウス



し、近代化をはかるとともに、地域ぐるみの共同化を行なう必要があるというこ

も、現在のめざましい開発で、茶畑は次第に減少しています。そのため、茶畑は山間部へ移行し、これに合った品種や増収技術を研究する必要があるとしています。さらには、製茶工場を再編成し、近代化をはかるとともに、地域ぐるみの共同化を行なう必要があるというこ

昭和43年度の

うごく町役場、終る

31か所で町長と対話のつどい

私たちの町を住みよくするため日ごろ感じている考えやそれぞれの部落の悩み、また町政へのアイデアなどを町長とともに考え、話しあう「うごく町役場」ともいえる集いを四十三年度も開催しました。

この町長との対話の集いは、原をえて、夜十一時近くまで熱心に田町長の発案で毎年つづけている。話しあっていたたきました。

町からは町長はじめ助役、収入を皮切りに、さる三月二日の新田 役、公室長のレギュラーメンバー 刃東住宅自治会宛足での話し合いに 加えて 議長、教育長、各課を最終に町内三十一か所での集い 長、担当職員が参加しました。を好評のうちに終了しました。 どの部落でも二十名から四、五 意見やアイデアの一端を集録しま 十名に近い住民のみなさんの出席 すと……。

体育や文化センターの建設を

◆総務関係として

○消火栓、防火器具や街灯の増設

○横断歩道を渡るときの黄旗をつ かけてほしい。

○二又の交差点・三野の三差路に 交通信号を設置されるよう働き かけてほしい。

○役場への通信のための連絡箱を 設置してはどうか。

○砂利運搬のダンプカーにはシ ートをかぶせるよう申し入れてほ しい。

○町と住民とのつながりを深める 広報活動の推進。

○同志社校地はどうなっているの か。

○片町線の複線電化の運動はどう なっているのか。

○町の水資源確保の計画はどう か。

さらに舗道の推進を

◆建設関係として

○道路や河川の改修や舗装の推 進。

○下水路の補修と整備をしてほ しい。

○興戸駅線の道路拡張の早期実 現。

○町営住宅の建設を考えている か。

○道路の占用についての行政指導 を徹底させたい。

○町道などの工事のときは、前も って附近の住民に周知されたい。

○三川撤廃を早く実現されたい。

○京奈ハイパスほどの程度ですん でいるか。

○町施工の工事は、つねに現場監 督を配し、完全に施行してほしい。

○建築基準法による道路よりの後 退線について町の現在の見解は どうか。

○木津川統合用水計画について は、われわれ農民の意見を聞いて ほしい。

火葬場の設置を

◆衛生関係として

○血液型判定はこんごも全町民に 実施してほしい。

○夜間の犬の放し飼いはやめてほ しい。

○し尿のくみどりの回数を定期的 にし、ふやしてほしい。

○じんあいの収集料金を無料にし 回数をふやしてほしい。

○従来から町内には、共同のゴミすて場があるが、不衛生なのでなくしてほしい。指定のない場所へゴミをすてないように指導してほしい。

○か・はえの駆除の徹底。

○町の公衆衛生（たとえば浴場）の充実。

○野つばを埋めたててほしい。

○し尿処理場や火葬場を早くつく ってほしい。

○野犬狩りをしてほしい。

○医療機関の日曜休診についての P.R.を徹底。

特産物の育成を

◆産業関係として

○山砂利採取後は、公害がおこり

やすいので、防止のため測溝をつくるように指導してほしい。

○農地内の水路を整備してほ しい。

○町の特産物の育成と農業後継者の対策を考えてほしい。

○農地の交換分合の推進を。

身体に合った 机やイスを

◆教育関係として

○児童、生徒の体位が向上してい るので、それに合った机やイス を備えてほしい。

○町の文化財をまもってほしい。

○町営プールをつくってほしい。

○中央公民館活動の充実。

○通学道路を整備してほしい。

○打田、高船、天王方面にはスク ールバスを考えてほしい。

○児童公園を設立してほしい。

○など、もり沢山のご注文やご意見が出ました。町長は、みなさんにこんごの町政に反映させるため一そう努力いたしますと散会しました。夜分おつかれのところ終始熱心にお話し合いました。さましたみなさん、本当にありが とうございました。

表でみる・昭和四十二年年度の町の決算

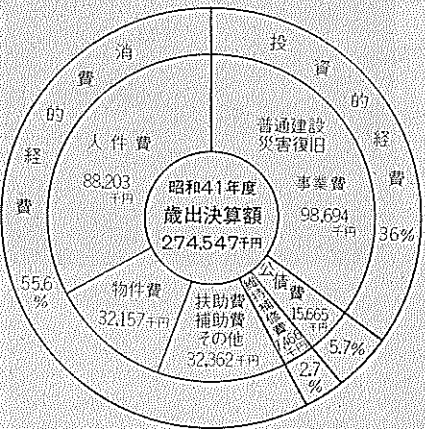
一 般 会 計
特 別 会 計
国 民 健 康 保 険
水 道 事 業

本町の昭和四十二年年度の一般会計や特別会計の決算は、昨年十二月十七日の定例町議会に上程し、審議された結果、それぞれ認定されました。

一般会計では、歳入、三億二千九百四十五万三千円で、歳出は、三億一千三百七十二万一千円となり、差し引き五百七十三万二千円の黒字決算となっております。

歳入状況は、四十二年年度に比べ五パーセントの増となり、大別すると、町民の負担額が五十一・二パーセント、国・府の負担額が四十八パーセントで、わずかながら、自主財源が上まわっています。中でも、町税をみますと、四十二年年度に比べ四十六パーセントの増です。中でも、普通建設事業費は二億一千九十二万二千円で、四十二年年度からみると四パーセントの増となっております。

歳出決算の性質別内訳



昭和42年度一般会計歳入歳出決算

(単位 千円)

科 目	歳 入			前年度決算額	歳 出			前年度決算額
	予算額	決算額	割合		予算額	決算額	割合	
町 賦 課 税	118,391	119,019	37.3	94,300	8,527	8,379	2.7	7,139
利用税	5,000	5,746	1.8	3,797	64,789	62,858	20.0	78,599
交付金	1,231	1,231	0.4	996	39,039	38,154	12.2	38,157
臨時交付金	408	408	0.1	3,742	9,350	8,983	2.8	7,372
地方交付金	68,719	68,719	21.5	53,599	30	26	0.1	49
分担金及び負担金	17,505	17,263	5.4	7,229	43,891	43,218	13.8	26,371
国庫支出金	6,622	7,150	2.2	6,339	1,351	1,351	0.3	1,105
国庫支出金	36,760	36,035	11.3	27,428	51,308	41,706	13.3	34,850
国庫支出金	17,620	17,301	5.4	9,436	11,579	11,327	3.6	9,464
国庫支出金	615	700	0.2	20,659	68,938	68,122	21.7	48,910
国庫支出金	16,288	5,479	1.7	6,225	10,661	10,523	3.4	6,618
国庫支出金	944	944	0.3	—	19,371	19,074	6.1	15,665
国庫支出金	1,180	1,179	0.4	3,963	1	0	—	248
国庫支出金	3,992	4,479	1.4	3,892	540	0	—	0
国庫支出金	34,100	33,800	10.6	35,300	—	—	—	—
合 計	329,375	319,453	100.0	276,905	329,375	313,721	100.0	274,547

昭和42年度水道事業特別会計 歳入歳出決算

歳 入			歳 出				
科 目	予算額	決算額	割合	科 目	予算額	決算額	割合
給水装置工事費収入	4,500	7,943	15.1	維持管理費	22,265	20,405	46.1
使用料及び手数料	24,019	23,833	45.2	拡張事業費	14,210	11,931	27.0
財産収入	5	14	0.3	公債費	12,550	11,912	26.9
諸収入	9,769	9,989	18.9	予備費	251	0	—
町債	10,000	10,000	19.0				
補償金	200	200	3.8				
繰越金	783	783	14.8				
合 計	49,276	52,762	100.0	合 計	49,276	44,248	100.0

昭和42年度国民健康保険特別会計 歳入歳出決算

(単位 千円)

歳 入			歳 出				
科 目	予算額	決算額	割合	科 目	予算額	決算額	割合
国民健康保険一部負担金	26,144	26,989	40.1	総務費	4,944	4,456	6.7
使用料及び手数料	2	0	—	保険給付費	61,667	61,444	91.9
国庫支出金	8	19	—	保険施設費	1,086	917	1.4
国庫支出金	40,631	38,512	57.3	公債費	1	0	—
国庫支出金	1	610	9.1	諸支出金	71	55	0.8
国庫支出金	274	286	4.3	予備費	1	0	—
国庫支出金	10	166	2.5				
国庫支出金	200	140	2.1				
国庫支出金	500	500	7.4				
合 計	67,770	67,222	100.0	合 計	67,770	66,872	100.0

歳入歳出差引残額 350千円、うち2分の1の額は財政調整基金へ繰入れ



幻の古代人現わる

薪から家型石棺を発掘

約1300年前

美しい竹林のある、田辺町薪の堀切谷から、古代人の頭骨と歯が発掘されたのは、この一月はじめであった。

ちょうど、一休寺の西方約七メートルの地点。「墓の角池」から南西約二百メートルの丘陵地である。薪の吉村巖さんが竹藪の土入れ中に発見されたもので、考古学好きの息子さんが人骨と歯に間違いはないということ町教育委員会で連絡されたのである。

教育委員会の方たちも行ってみると、頭骨は風化して、あたかも古木の根のようにみえるが、そのなかにある歯は、素人目にも歯で



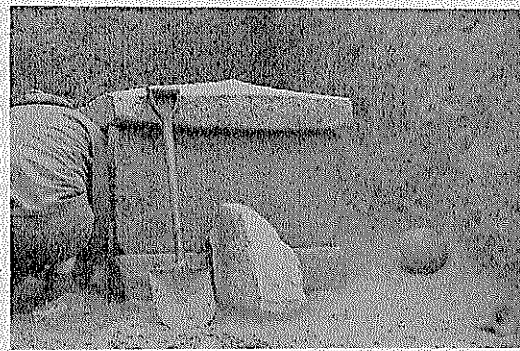
(家型石棺のなかの弥生期の人骨)

二メートル、高さ六十五センチ、巾九十五センチで、石の厚さは二十センチの大きなものである。この石質は、桂川上流に多い凝灰岩であるとのこと。

このことが各新聞で紹介されるや町の人たちをはじめ、町外の方々がたからも問い合わせがあった。それは、いつれも、いつその石棺を開けるのかという、とおく幻の古代人への興味である。

石棺発見から数日がすぎた一月二十七日に石棺が開かれたのである。こうして深い関心をもつ多くの人々の前に七世紀(約千三百年前)の古代人の世界が開かれたのである。その長い歳月のあいだに、石のすき間から土砂が石棺に

入り、人骨は、その底に埋もれていわれている。石棺からは副葬品として青銅製の骨があらわれ、足の部分があらわれた。底には灰が敷きつめられて二十八センチ、巾二センチの鉄製小刀がみつがっている。このほか石棺のまわりからは、須恵器やヘニワの破片がかなり発見されている。なお、町教委や町文化財保護委では、この家型石棺を町立中央公民館の中心に



(土中から現われた石棺)

「土中から現われた石棺」といわれた。同じ町教委の堤技師も「七世紀半ばの石棺には、凝灰岩がつかせてあるのが特徴でこれは身分の高い豪族の長ではなからうか」と

田辺町 発行の

京都府田辺町史

頒、八〇〇円
送料二〇〇円

郷土学習の教材用に、嫁がれる方がたに、またあなたの書架に家宝としておそなえを。購入ご希望の方は、町役場・町教育委員会へおいでください。

田辺町役職員名簿 ①

◎民生委員・児童委員

()内は担当の区

5委嘱

◎町づくり審議会委員(43・9)

- 吉本治一(松井)、岡本宗次郎 池永五郎(副会長・薪)、大富(西八)、古林弘文(東林)、永江 清次(水取)、木口喜郎(田辺)、アイ(岡村)、岡本元次(三野)、北村勉(興戸)、佐野重男(西八)、北川真砂子(健康村)、下村定次 田原秋雄(田辺)、前川秋治(松郎(田辺)、橋本彦二郎(田辺)、井)、宮嶋忠男(飯岡)、村上美安岡ミエ(田辺)、太田巳代(田代(高木)、保田定男(山木)、田邊、内田武男(二休が丘)、前 岡本末男(南山東)、北川朝三田邊子(薪)、木村春夫(薪)、(二又)、高村安夫(河原)、寺高村幸太郎(河原)、片岡種一 本幸男(会長・興戸)、藤本菊松(興戸)、田中トモ子(興戸)、(南山東) 神代あい(新興戸)、奥西誠子(草内)、古川善三(草内)、古川ミサホ(東)、出島啓三(飯岡)、高橋重美(高木)、小西多喜子(山木)、森島武雄(出垣内・山崎)、大西武一(宮の口、江津、岡本伊太郎(南山東)、上田(南山東)、水山テイ(南山西)、宮崎宗太郎(普賢寺・多々羅)、南静子(水取)、中富加代(天王)、清水平次(打田)、向井庄二郎(高船)



田辺町議会だより

②

町議会事務局

四十三年十二月定例会

○会期 十二月十七日から十二月二十六日までの十日間

◇第一日(十二月十七日) 第二日(十二月二十五日)

一般質問(質問者順)

①消防予算の増額について②保育所の入園定員増加について③町づくり審議会について④農協合併について⑤新設高校について(安岡議員)⑥本町の各区ごとの管理財産について(芝議員)⑦公民館建設について⑧保育施設について⑨こども広場の建設について(村上議員)

審議事項と結果
議案 番号 件 名 結果
四四 専決処分承認を求めることについて 可決
四五 昭和四十三年度田辺町一般会計予算のうち地方債の一部変更について(昭和四十三年度田辺町一般会計予算書様式の全部変更について)

四五 専決処分の承認を求めることについて 可決
四六 昭和四十三年度田辺町一般会計予算のうち地方債の一部変更について(昭和四十三年度田辺町一般会計予算書様式の全部変更について)

四五 専決処分の承認を求めることについて 可決
四六 昭和四十三年度田辺町一般会計予算のうち地方債の一部変更について(昭和四十三年度田辺町一般会計予算書様式の全部変更について) 可決
四七 昭和四十三年度特別会計国民健康保険事業費歳入歳出決算認定について 承認
四八 昭和四十三年度特別会計水道事業費歳入歳出決算認定について 承認
四九 昭和四十三年度特別会計住宅改修資金貸付事業費決算認定について 承認
五〇 昭和四十三年度特別会計松井財産区歳入歳出決算認定について 承認
五一 田辺町職員給与に関する条例の一部を改正する条例について 可決
五二 田辺町社会福祉法人の助成に関する条例の制定について 可決
五三 昭和四十三年度一般会計補正予算(第四回) 可決
五四 昭和四十三年度国民健康保険特別会計補正予算(第二回) 可決
五五 昭和四十三年度特別会計水道事業費補正予算(第二回) 可決
五六 昭和四十三年度住宅改修資金貸付事業特別会計補正予算(第一回) 可決
五七 田辺町農業共済事業特別会計補正予算(第二回) 可決
五八 田辺町工場・住宅設置奨励に関する条例等を廃止する条例について 可決
五九 田辺町職員給与に関する条例の一部を改正する条例について 可決
六〇 国立京都療養所長期療養中入所患者に対する越年見舞金の増額について 採択

五〇 昭和四十三年度特別会計松井財産区歳入歳出決算認定について 承認
五一 田辺町職員給与に関する条例の一部を改正する条例について 可決
五二 田辺町社会福祉法人の助成に関する条例の制定について 可決
五三 昭和四十三年度一般会計補正予算(第四回) 可決
五四 昭和四十三年度国民健康保険特別会計補正予算(第二回) 可決
五五 昭和四十三年度特別会計水道事業費補正予算(第二回) 可決
五六 昭和四十三年度住宅改修資金貸付事業特別会計補正予算(第一回) 可決
五七 田辺町農業共済事業特別会計補正予算(第二回) 可決
五八 田辺町工場・住宅設置奨励に関する条例等を廃止する条例について 可決
五九 田辺町職員給与に関する条例の一部を改正する条例について 可決
六〇 国立京都療養所長期療養中入所患者に対する越年見舞金の増額について 採択

おしらせ 住民室 おしらせ



ふるさとの文化財④ 牛頭天王像(天王)

交通災害共済に加入を!

自動車の急増で交通事故があとをたないこのごろ、いつどこで誰れが交通事故の犠牲になるかわかりません。

そこで町では、町民全員加入を目標に、交通災害共済に加入を呼びかけています。現在、加入者も二千七百三十二名です。まだ加入をしていない人は、一日も早く加入されますようおすすめます。一人一日一円の掛金で年に三百六十五円。そのうち三十五円は町が

四月一日から二か月間、府民総ぐるみで、こどもを交通事故から守る運動がはじまります。この運動は、新入学の児童や保育園児を中心に、正しい交通方法を指導し、通学児の保護につとめるとともに、学校や家庭でも交通安全教育を徹底しようと呼びかけて行われます。とくに、この運動は、

- 。ま。ら。ら。か。故。通。事。交。を。も。も。こ。庭。議。こ。の。に。協。
- ①みんなでこどもを交通事故から守る。
- ②みんなでもともと正しい交通を教える。
- ③安全な運転でこどもを守る。
- ④こどもの遊び場所の安全を確保する。

毎年少力を入れていますが、この緑化運動強調期間に、あらためて、みんなが緑を大切にすることを心がけてほしいと思います。緑化なんて、そんなことは人に任かせてでは町の緑は、ますます少なくなってしまいます。美しいふるさとづくりには、みなさんのご協力をおねがいします。緑化運動についてのお問い合わせは、町産業課までおねがいします。

3.20から4.20まで

緑をみんなで大切に

緑の羽根にご協力を

緑は、人々の心にはいこいと安らぎを与えてくれます。そして私たちの心はいつも緑をもとめてやみません。緑化運動も十七年目をむかえ、ことしも緑の羽根の運動がはじまっています。町でも、とくに緑化推進には、

心配ごと相談のご利用を
相談の内容は、絶対秘密です。
どしどしご利用ください。(無料)
とき 毎月五日と二十日
ところ 町役場二階相談室
相談員 北川仁一・村上美代・村井博・大谷竜太郎
の各氏
くわしくは、町役場福祉課へお問い合わせください。

「返し」をやめよう!
郡内の町長の集りである、郡町村会では、婚礼の祝いや葬儀の香典などの「返し」を全廃しようと呼びかけています。そうした金があれば少しでも町の福祉事業に寄金していただきたいのです。青年団や婦人会など各団体の協力をえて、この運動を推進することになっていきます。ご協力ください。

日赤田辺診療所に
歯科できる!
ことし二月から、日赤田辺診療所に歯科がでる毎日午前中、診察されていますので、ご利用ください。
すまいのまわりを美しく
道や川に
ごみをすてないように

暮らしのヒント
たばこが健康によくはないのは定説のようですが、どうしても止められない人には、つぎのすい方をおすすめし
①ゆつ。たばこを上手にすおう!
②ゆつ。秒命が
③ゆつ。ちちま
④ゆつ。計算
⑤ゆつ。三十分
⑥ゆつ。五分
⑦ゆつ。二倍、一本すうごとに十四
⑧ゆつ。とにかく、二十本以上
う人は非喫煙者に比して肺
ガンになる割合はおおよそ十
分三十
秒命が
ちちま
計算
なっています。
(NHKテレビ「生活の知恵」から)

暮らしのヒント